



(日本共産党)
みよし むつこ
三好 睦子議員

1. 子どもの医療費の無料化について

問 現在、子どもの医療費は3歳から就学するまで無料ですが、これには、所得制限があります。小学校卒業するまで所得制限なしの無料化にして、若者の定住、人口増のための魅力ある施策をされてはどうかお尋ねします。

答 3歳児未満の医療費は、県が一部負担金をカットしたので、その分を市が単独で補てんをして全額無料にしています。

3歳から、就学前の児童についても、所得制限がありますが、その分の医療保険の自己負担額を助成しています。財政状況を勘案すると、現行よりも対象者を拡大することは非常に困難と考えます。

2. 観光資源をどう活かすか

問 地域で培われた歴史・文化・伝統など人間の営み・温かさも観光資源ですが、これらをどう活かし、雇用に繋げていかれるのか、お尋ねします。「おもてなし」では、禅師かつぱの着ぐるみを使ったキャラクター等の活用をお考えですか。

また、世界ジオパーク認定に向けて秋吉台科学博物館の果たす役割は大きいので、世界に誇れるものにする必要があるのではないかとお尋ねします。

答 環境保全、その景観、資源を使った地域振興のために、あらゆる努力を進めていきたいと思っています。キャラクターについては、何らかの形で魅力的なキャラクターがあっても良いと思っています。

また、秋吉台科学博物館の更新については、今後観光会計の累積赤字が完全に解消された後、考えていく必要はあると思っています。

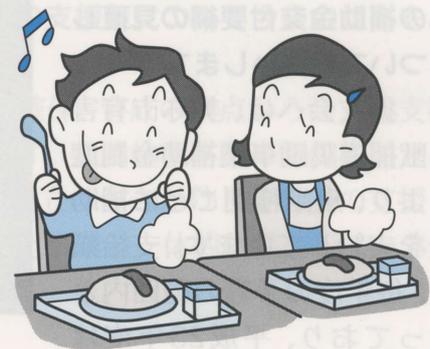


禅師かつぱ

3. 学校給食の自校方式の拡大について

問 生きた食育を学ぶ給食は、自校方式が良いと考えますが、いかがでしょうか。

答 共同調理場化を進める中で、児童・生徒の生活が食に関わる人々のさまざまな活動に支えられていることについて、感謝の気持ちと理解が深められるよう指導しています。また、関係機関との連携により、地産地消に取り組むなど、魅力ある学校給食の推進に努めてまいります。





(純政会)

しもい かつみ
下井 克己 議員

1. ジオパークについて

問 今年3月に協議会を立ち上げられましたが、現在までの経過並びに今後の予定についてお伺いします。

答 昨年3月に策定しました「美祢市総合観光振興計画」の重点プロジェクトに基づき、同4月に総合政策部の地域情報課内にジオパーク推進室を設置し、先進事例の調査研究を進めるとともに、日本ジオパークネットワークへ準会員として登録をしました。

昨年12月に、市民の皆様へ「ジオパークとは？」を周知するためシンポジウムを開催し、本年3月に、ジオパーク活動に関連する関係機関・団体よりご参画を頂き、美祢市ジオパーク推進協議会を設立しました。

設立以降協議会内に、実践的に活動を行う部会を設置し、各部会への参画の呼びかけを行うとともに、事務局に職員を配置し、ジオポイント(サイト)候補地の現地調査を実施しています。さらに、ストーリー性を持たせたジオポイ

ントを巡るモニターツアー、市民向けセミナーやガイド育成講座の企画を順次開催する準備を進めています。

また、市内各地で各種団体が活動されている状況を記載した「協議会だより」を発行する予定です。MYTやマスコミ・メディア等にもいろいろな形で発信をさせて頂き、広く市民の方に周知をしていきたいと思っています。

来年春に、日本ジオパークネットワークの正会員登録申請を行い、早期の登録を目指したいと考えています。

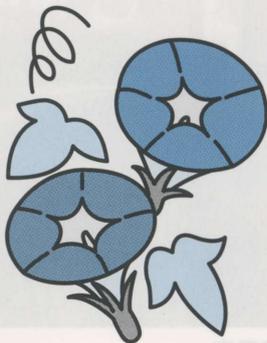
2. 秋吉・岩永地区の給水について

問 秋芳北部の水を秋吉・岩永地区に給水することを検討し、調査して頂けないでしょうか。また、秋吉台・秋芳洞に来られる観光客の方々にこの水を提供できないでしょうか。

答 秋芳北部より管をつなぐとなると、距離が長くメンテナンスも大変になりますので、その費用は、水道料金に跳ね返ってきます。

その管路を伸ばす方法と、硬度低減化装置を設置する方法と、そして新しい水源を作る方法があります。それらを含めて上下水道事業局は検討調査をしていますが、距離が長いというのは非常に問題となります。

市民の方に安全・安心な水を平等な形で飲んでいただくために、いずれかの方法で必ずやります。



秋吉簡水取水場